

## 2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	近代建築小委員会	主 査 名：藤谷 陽悦 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：谷 直樹 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代建築史研究の情報収集と意見交換の場としてのシンポジウムの開催</li> <li>・近代建築史研究の普及のための一般の人々を対象とした建築見学会の開催</li> <li>・保存・再生事例のデータベース化に関する事業の試み</li> <li>・歴史的建造物の保存要望書作成マニュアルについての検討</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：	
	足立裕司(神戸大)、石田潤一郎(京都工芸大)、内田青蔵(神奈川大)、角幸博(北大)、千代章一郎(広大)、中川理(京都工芸大)、中森勉(金沢工大)、西沢泰彦(名大)、山形政明(大阪芸大)、大川三雄(日大)、田所辰之助(日大)、初田亨(工学院大)、藤原恵洋(九州大)、山崎鯛介(千葉工大)、藤谷陽悦(日大)・谷川竜一(東大：オブザーバー)	
設置 WG (WG 名：目的)	帝都復興八十周年関係史資料調査検討小委員会	
2009 年度予算	円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 時を超えるデザイン I・II 『再生名建築』・『再生名住宅』(鹿島出版会)
講習会	1. (名称) 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 「近代建築史の最先端 6 回」(2010 年 3 月 15 日予定) 参加者数 名 (資料名) シンポジウム「近代建築史の最先端 第 6 回」(予定) 2. 近代建築史小委員会見学会 ー北海道小樽市ー 参加者数 16 名 (委員のみ)
大会研究集会	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. ここ数年来調査を続けてきた保存・再生事例の調査報告書を刊行できた。 2. シンポジウムと近代建築の見学会は予定通りに実施できた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員会を積極的に開いて、次年度は委員相互の意見交換を深めたい。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。